

新しい
第一歩
踏み出す

町内で
入学(園)式



新入生代表による誓いの言葉 (小平中学校)

4月7日、町内2小学校、2中学校で入学式が行われ、小学生19人、中学生26人が真新しいランドセルや学生服に身を包み新しい第一歩を踏み出しました。

また、8日は小平幼稚園、9日には鬼鹿幼稚園の入園式がそれぞれ行われ、両幼稚園26人の新入園児は、母親に手を引かれながら、少し緊張した面持ちながらも、元氣一杯に晴れの姿をお父さんやお母さんに見せていました。



お兄さん・お姉さんに手を引かれ式場を後にする新入園児 (鬼鹿幼稚園)



父母や先生・関係者が見守る中、元気に返事をする新入園児 (小平幼稚園)

3 | 30
メロン定植
作業始まる

高桑雄一郎さん
メロン定植作業



町内トップで始まったアイボリーメロンの定植作業

高桑雄一郎さん(字寧楽)宅で、町内トップを切り、メロンの定植作業が始まりました。

苗の定植は、出荷時期を調整するため5月上旬まで3回に分けて行われます。

この日は、アイボリーメロンの苗約1千2百本が、気温20度ほどに保たれたビニールハウスに大切に植えられました。

植えられた苗は、毎日温度管理や手入れが行われ、6月下旬から7月上旬にかけて出荷され、留萌市内のスーパリーなどに並ぶ予定です。

4 | 7
交通事故
撲滅を誓う

小平町交通安全
住民大会



住民大会終了後に実施した旗の波作戦

小平町交通安全推進協議会主催の交通安全住民大会が文化交流センターで開催され、住民や交通関係機関から約150人が参加しました。

はじめに、横濱町長が「交通安全の重要性を再確認し大会を事故のない安全なまちづくりの出発点としよう」とあいさつし、その後、留萌警察署の家塚修三交通課長が講演を行ったほか、住民を代表して、南るもい農業協同組合小平支所の中村支所長が決意宣言を行いました。

終了後は、参加者全員で国道232号沿道で交通安全旗の波作戦を行い、通過車両に安全運転を訴えました。